



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月3日

上場会社名 株式会社ティラド
コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO 兼 COO (氏名) 宮崎 富夫
社長執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理財務管掌 (氏名) 木下 薫 TEL 03-3373-1101

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	113,844	6.8	3,105	1.7	4,117	16.6	1,156	14.5
2024年3月期第3四半期	122,135	5.0	3,159	368.0	3,532	138.0	1,352	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,394百万円 (62.4%) 2024年3月期第3四半期 3,713百万円 (9.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	176.96	
2024年3月期第3四半期	207.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	95,541	44,747	46.8	6,910.48
2024年3月期	103,087	45,286	43.5	6,860.31

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 44,700百万円 2024年3月期 44,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		80.00		100.00	180.00
2025年3月期		90.00			
2025年3月期(予想)				90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,000	0.2	4,000	8.0	4,500	15.7	1,500	20.5	229.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	6,592,411 株	2024年3月期	6,592,411 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期3Q	123,862 株	2024年3月期	48,944 株
------------	-----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	6,536,256 株	2024年3月期3Q	6,533,320 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. 補足情報	12
販売の状況(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、各国金融政策の転換が予想の速度を落とし、海外では依然金利が高止まりの状況が続きました。為替も円安基調が継続、当社業績数値にも影響しております。海外部門全体としては、インフレ、金融引き締め基調が継続する中、各国景気鈍化への注視が必要な期間でもありました。中国の成長鈍化が継続、中東情勢の悪化、トランプ氏再選決定等、グローバルなビジネス環境は不透明な状況が尚継続しております。

このような状況の中、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、日本地域を除き、前年同期比で減少しました。営業利益は、研究開発費及び製品保証引当金繰入額の増加等により、前年同期比減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期比減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8,290百万円減少し、113,844百万円（6.8%減）、営業利益は54百万円減少し、3,105百万円（1.7%減）、経常利益は585百万円増加し、4,117百万円（16.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は196百万円減少し、1,156百万円（14.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

海外連結子会社の当第3四半期連結累計期間の決算日は9月30日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	52,555	53,063	507	1.0	1,160	873	△287	△24.8
米国	33,235	30,947	△2,287	△2.5	△2,222	△864	1,357	59.2
欧州	4,489	3,415	△1,073	△22.2	52	△157	△210	-
アジア	16,310	15,422	△888	△8.9	2,642	3,047	405	11.2
中国	15,314	10,818	△4,496	△29.1	1,290	251	△1,038	△80.5
その他 (含む消去)	229	176	△52	△23.9	235	△45	△280	-
合計	122,135	113,844	△8,290	△6.0	3,159	3,105	△54	△7.5

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

建設産業機械用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少しましたが、自動車用売上高は、受注機種の増加、売価改善等により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比507百万円増加し、53,063百万円となりました。

営業利益は、売価改善効果の一方、製品保証引当金繰入額計上等により、前年同期比287百万円減少し、873百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は受注の減少、為替の影響等により前年同期比減少、建設産業機械用売上高は、受注の減少等により前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,287百万円減少し30,947百万円となり、外貨ベースでは2.5%の減少となりました。

営業利益は、生産移管プロジェクトに基づくグループ会社の支援によって生産性が改善、前年同期比1,357百万円改善し、△864百万円となりました。

③ 欧州

自動車用売上高は、商用車の受注減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,073百万円減少し、3,415百万円となりました。外貨ベースでは、22.2%の減少となりました。営業利益は、売上減少等により、前年同期比210百万円減少し、△157百万円となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、ベトナムにおいては受注が増加しましたが、タイ及びインドネシアは受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比888百万円減少し、15,422百万円となりました。外貨ベースでは、8.9%の減少となりました。

営業利益は、売価改善等により、前年同期比405百万円増加し、3,047百万円となりました。外貨ベースでは、11.2%の増益となりました。

⑤ 中国

自動車用及び建設産業機械用売上高は、受注の減少等により前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比4,496百万円減少し、10,818百万円となりました。外貨ベースでは、29.1%の減少となりました。

営業利益は、売上減少、製品保証引当金繰入額計上等により、前年同期比1,038百万円減少し、251百万円となりました。外貨ベースでは、80.5%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、無形固定資産等の減少により、前連結会計年度末比7,546百万円減少し、95,541百万円となりました。

負債は、買掛金及び有利子負債等の減少により、7,007百万円減少し、50,793百万円となりました。

純資産は、非支配株主持分の減少等により、538百万円減少し、44,747百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は14,250百万円と、前連結会計年度末（期首残高）に比べて5,954百万円（29.4%）の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、前第3四半期連結累計期間に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、6,061百万円の資金の増加となりました。前第3四半期連結累計期間が10,288百万円の増加であったことに比べて、合弁企業からの特別配当剥落、法人税等支払額の増加等を要因として、4,227百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により5,732百万円の資金の減少となり、前第3四半期連結累計期間が5,440百万円の減少であったことに比べて、292百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、海外子会社の短期借入金の返済、配当金の支払等により、6,495百万円の資金の減少となり、前第3四半期連結累計期間が2,022百万円の減少であったことに比べて、4,473百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月13日公表しました業績予想の見直しは、行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,332	15,620
受取手形	1,080	632
電子記録債権	3,191	2,374
売掛金	25,587	24,893
有価証券	299	-
商品及び製品	3,572	3,499
仕掛品	991	959
原材料及び貯蔵品	8,985	8,836
その他	2,703	2,916
貸倒引当金	△127	△481
流動資産合計	66,617	59,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,175	6,058
機械装置及び運搬具（純額）	12,694	12,399
土地	2,509	2,529
リース資産（純額）	1,422	1,250
建設仮勘定	3,650	4,175
その他（純額）	1,682	1,919
有形固定資産合計	28,135	28,332
無形固定資産		
その他	3,125	1,917
無形固定資産合計	3,125	1,917
投資その他の資産		
投資有価証券	1,998	2,826
退職給付に係る資産	2,431	2,481
繰延税金資産	226	227
その他	558	502
貸倒引当金	△5	-
投資その他の資産合計	5,210	6,038
固定資産合計	36,470	36,288
資産合計	103,087	95,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,685	12,899
電子記録債務	5,917	6,470
短期借入金	7,531	6,674
リース債務	447	443
未払法人税等	1,089	387
未払費用	3,793	3,840
賞与引当金	1,667	1,024
役員賞与引当金	32	22
製品保証引当金	787	1,902
受注損失引当金	228	227
営業外電子記録債務	482	572
その他	1,380	1,193
流動負債合計	39,043	35,660
固定負債		
長期借入金	14,340	11,090
リース債務	2,596	2,292
繰延税金負債	1,315	1,149
退職給付に係る負債	294	333
株式給付引当金	44	128
資産除去債務	93	94
その他	73	44
固定負債合計	18,758	15,132
負債合計	57,801	50,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,570	8,570
資本剰余金	6,911	6,864
利益剰余金	22,510	22,418
自己株式	△114	△395
株主資本合計	37,877	37,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	20
為替換算調整勘定	5,012	5,408
退職給付に係る調整累計額	1,980	1,813
その他の包括利益累計額合計	7,012	7,242
非支配株主持分	396	47
純資産合計	45,286	44,747
負債純資産合計	103,087	95,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	122,135	113,844
売上原価	111,205	100,506
売上総利益	10,929	13,338
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	1,184	1,296
給料及び手当	1,961	1,971
賞与引当金繰入額	255	299
役員賞与引当金繰入額	34	22
退職給付費用	25	△20
福利厚生費	1,127	1,136
製品保証引当金繰入額	203	1,584
貸倒引当金繰入額	5	352
研究開発費	898	1,262
株式給付引当金繰入額	11	84
その他	2,061	2,242
販売費及び一般管理費合計	7,769	10,233
営業利益	3,159	3,105
営業外収益		
受取利息	175	213
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	400	352
為替差益	144	459
その他	176	283
営業外収益合計	901	1,313
営業外費用		
支払利息	518	298
その他	9	2
営業外費用合計	528	301
経常利益	3,532	4,117
特別利益		
固定資産売却益	81	13
投資有価証券売却益	199	-
特別利益合計	280	13
特別損失		
固定資産売却損	10	9
固定資産除却損	69	1,161
関係会社株式売却損	80	-
減損損失	-	199
特別損失合計	160	1,371
税金等調整前四半期純利益	3,652	2,759
法人税、住民税及び事業税	2,040	1,650
法人税等調整額	231	△55
法人税等合計	2,271	1,594
四半期純利益	1,380	1,164
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,352	1,156

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,380	1,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	0
為替換算調整勘定	2,216	326
退職給付に係る調整額	△51	△166
持分法適用会社に対する持分相当額	162	68
その他の包括利益合計	2,332	229
四半期包括利益	3,713	1,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,555	1,386
非支配株主に係る四半期包括利益	157	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,652	2,759
減価償却費	4,643	3,985
退職給付費用	△75	△236
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△5	△25
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△120	346
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△502	△643
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9	△10
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△185	1,108
固定資産除却損	69	1,161
固定資産売却損益 (△は益)	△70	△3
有価証券売却損益 (△は益)	△119	-
受取利息及び受取配当金	△179	△217
支払利息	518	298
為替差損益 (△は益)	△206	△214
持分法による投資損益 (△は益)	△400	△352
減損損失	-	199
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,964	2,266
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,797	428
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,358	△2,520
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	225	△224
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△703	124
その他	43	74
小計	10,783	8,304
利息及び配当金の受取額	1,892	400
利息の支払額	△506	△314
法人税等の支払額	△1,881	△2,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,288	6,061
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,372	△4,102
有形固定資産の売却による収入	119	10
無形固定資産の取得による支出	△764	△250
投資有価証券の取得による支出	-	△580
投資有価証券の売却による収入	202	-
定期預金の預入による支出	△1,626	△2,232
定期預金の払戻による収入	1,152	1,289
その他	△151	132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,440	△5,732
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,942	△4,224
長期借入れによる収入	3,210	650
長期借入金の返済による支出	△2,237	△610
自己株式の取得による支出	-	△280
配当金の支払額	△525	△1,248
非支配株主への配当金の支払額	△246	△100
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△381
その他	△280	△299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,022	△6,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	836	212
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,662	△5,954
現金及び現金同等物の期首残高	10,361	20,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,023	14,250

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年7月16日開催の取締役会決議に基づき、取締役、監査役及び常務執行役員に対する譲渡制限付株式報酬として2024年8月16日付で、自己株式13,716株の処分を実施いたしました。

また、2024年11月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式88,600株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が280百万円、資本剰余金（自己株式処分差益）が1百万円増加しました。また、子会社株式の追加取得により、資本剰余金が47百万円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が395百万円、資本剰余金が6,864百万円、利益剰余金が22,418百万円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項（2）ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	52,555	33,235	4,489	16,310	15,314	121,905	229	122,135
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	5,152	46	55	291	1,325	6,872	1,551	8,423
計	57,708	33,282	4,545	16,602	16,639	128,778	1,780	130,558
セグメント利益又は 損失(△)	1,160	△2,222	52	2,642	1,290	2,923	92	3,016

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	2,923
「その他」の区分の利益	92
セグメント間取引消去	142
四半期連結損益計算書の営業利益	3,159

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	53,063	30,947	3,415	15,422	10,818	113,667	176	113,844
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	6,014	78	21	1,361	1,128	8,605	1,711	10,316
計	59,077	31,026	3,437	16,784	11,946	122,272	1,887	124,160
セグメント利益又は 損失(△)	873	△864	△157	3,047	251	3,150	64	3,215

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	3,150
「その他」の区分の利益	64
セグメント間取引消去	△109
四半期連結損益計算書の営業利益	3,105

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売の状況（連結）

（単位：百万円）

営業年度 用途	前第3四半期連結 累計期間 (2023年4月1日 ～2023年12月31日)		当第3四半期連結 累計期間 (2024年4月1日 ～2024年12月31日)		差引		前連結会計年度 (2023年4月1日 ～2024年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
自動車用	95,577	78.3	90,497	79.5	△5,080	△5.3	124,318	78.4
建設産業機械用	23,089	18.9	19,723	17.3	△3,366	△14.6	29,550	18.6
空調機器用	1,698	1.4	1,942	1.7	244	14.4	2,340	1.5
その他	1,768	1.4	1,681	1.5	△87	△5.0	2,450	1.5
合計	122,135	100.0	113,844	100.0	△8,290	△6.8	158,659	100.0

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。